

「ネクスト・イノベーション・テクノロジーフェア2019」に出展

愛知製鋼株式会社（本社：愛知県東海市、代表取締役社長：藤岡高広）は、3月19日（火）・20日（水）に吹上ホールで開催される「ネクスト・イノベーション・テクノロジーフェア2019」において、下記のとおりブース出展します。

本展示会は、中部産業連盟の創立70周年記念事業の1つとして実施されるものです。「『現地・現物』で見る、モノづくり・人づくり・仕組みづくり」というコンセプトのもと、自動車業界が100年に一度といわれる大転換期を迎える中、モノづくりが抱える多くの課題に対し、各企業が新分野・新技術に向けた取り組みを提案することで、新たなイノベーションの創出を図ることを狙いとしています。

ブースでは、超高感度磁気センサ“MIセンサ”を用いた、安全・安心な自動運転支援技術「磁気マーカシステム」*1に関する展示や、Dyフリーボンド磁石「マグファイン®」*2の製品とその応用例、水素社会やインフラの高寿命化を実現するステンレス鋼など、次世代社会に貢献する製品を中心に幅広く展示しています。

なお、会場内にて同時開催されるセミナープログラムの中で、当社参与 御手洗浩成が「EV化に向けた愛知製鋼の取り組みについて」と題した講演を行います。

ブース展示・講演を合わせ、現地で是非ご覧ください。

*1 磁気マーカシステム：車両底部に取り付けたMIセンサモジュールが、道路に敷設した磁気マーカの微弱な磁力から自車位置を高精度に計測する自動運転支援システム。GPSが届かないトンネル内や高架橋下、悪天候により画像処理技術が機能しにくい環境下でも、低コストかつ安定して自車位置を特定できる

*2 Dyフリーボンド磁石「マグファイン®」：重希土類であるDy（ジスプロシウム）不使用のNd（ネオジム系）異方性磁石粉末を種々のプラスチックで固定して形作った磁石

記

【出展概要】

1. 会期：2019年3月19日（火）・20日（水）10：00～17：00
2. 会場：吹上ホール（名古屋市中企業振興会館／愛知県名古屋市千種区吹上2丁目6-3）
3. 小間番号：A17
4. 出展内容：

①超高感度「MIセンサ」を用いた「磁気マーカシステム」	・安全・安心な自動運転支援技術「磁気マーカシステム」を活かしたスマートシティのジオラマ ・現物展示、原理説明、実証実験結果の紹介など
②ネオジム系ボンド磁石「マグファイン®」	・ジスプロシウム（Dy）を使用せず、「一体射出成形技術」を駆使した高性能・高効率なボンド磁石とその採用例
③高圧水素用ステンレス鋼	・燃料電池車「MIRAI」および水素ステーション向けの高圧水素用ステンレス鋼（水素充填口、ノズル、バルブ等）
④ステンレス鉄筋コンクリートバー「SUSCON」	・屋外環境での塩害に対して耐久性に優れ、非磁性を特長とするステンレス鉄筋

5. 主催：一般社団法人 中部産業連盟

6. 参考（ネクスト・イノベーション・テクノロジーフェア2019公式ページ）：

<https://www.chusanren.or.jp/nitf2019/index.html>

以上